

5月

めだか通信200号 桐生市立教育研究所 「あぶろーち」



山の木々の緑が一段と鮮やかになり、若葉の季節となりました。「あぶろーち」では、4月に予定をしていた「公園散策」と「運動日」の活動を無事実施することができ、それぞれ充実した活動の中で、子どもたちの笑顔をたくさん見ることができました。

ゴールデンウィークも後半戦となりますが、生活のリズムを崩さないように規則正しい生活を心がけてください。

「めだか通信」は、今月号で節目となる200号となりました。これからも通室生、保護者、学校関係の皆様「あぶろーち」の活動の様子や取り組みをより広く知っていただけるように頑張りたいと思いますのでよろしく願いいたします。

【野菜作り】

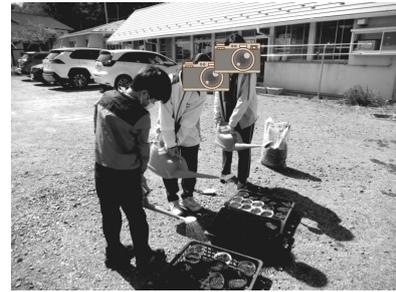
今年も野菜作りがスタートしました。4月上旬には枝豆と人参の種を蒔きました。3月に植えたじゃがいもは芽を出し、大きく成長しています。昨年植えたタマネギとともに6月の調理実習「カレー作り」で使う予定です。自分たちで育てた野菜を使って料理を作るという活動も貴重な体験となると思いますので今から楽しみにしてください。

5月のゴールデンウィーク明けには、きゅうりやなす、トマト、ピーマン、ゴーヤ、枝豆、すいかなどの苗を植える予定です。育てたものを食べるだけでなく、こうした活動に積極的に取り組み、継続して最後まで世話をしていくことで、自然を愛する気持ちや達成感を感じて欲しいと願っています。

【種蒔き】



【枝豆はポットに土を入れ種を3粒ずつ蒔きました】



【たっぷり水をあげました】

【ふれあい活動「公園散策」】

少し風の強い時間もありましたが、吾妻公園へ行ってきました。公園のチューリップは前の週に比べるとピークは過ぎていましたがまだまだ見頃でした。また、周辺の遊歩道でも、パンジーやつつじなどたくさんの花を楽しむことができました。春を満喫することができ、心がリラックスできたのではないかと思います。

「春を見つけよう」をテーマにそれぞれが好きな場所で「春」をスケッチをしました。午前中だけの行事だったので時間に制限があり、完成できなかった通室生もいましたが、色鉛筆で着色し、春らしいスケッチができあがりました。



【風が強い日でしたが、思い思いの場所でスケッチをしました。】

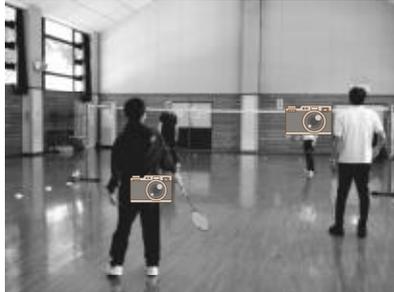


【裏面に続く】

【運動日①】

今年第1回目の運動日が行われました。運動日は体力の向上や集団活動を通してさまざまな人との関わりを学んでいく機会として、桐生市の野外活動センターで年間5回予定しています。

当日は夏を思わせるような日でしたが、バドミントンやフリスビーなどの運動と川に降りて爽やかな風を感じながら川遊びをしました。限られた時間の中でいい汗をかいて楽しく運動をすることができました。次回は7月を予定しています。



【バドミンントンの熱戦】



【太陽を浴びてフリスビー】



【川に降りてみました】



【めだかのつづやき】

「与えられることに慣れない」

「自分で考え、自分で決めて、自分から動く」

工藤勇一 著 「きみを強くする50のことば」より

いつも親や周りの大人が先回りをして用意をしてくれる、やってくれるなど、「与えられている」環境に慣れてしまうとその方が楽なので、自分で何かを考えたりせずに決めて行動してしまいがちです。うまくいかなければ与えてくれた誰かのせいにすればいいという考え方も身につけてしまいます。最終的に大人になっても自分で考え、判断して行動できない人になってしまいます。

成長と共に、自分で考えて決めること、つまり「自律」することの重要性を親や周囲の大人が認識して、一緒に考え、本人に決めさせる体験を小さな頃から積みせ、見守りながら行動させることはとても大切なステップです。たとえうまくいかなかったのかを自分でもう一度考え、やり直そうとするたくましさや簡単に折れないしなやかさである「レジリエンス（回復力・復元力）」が身につけてきます。

多様化、複雑化するこれからの社会では、こうした力が大切だといわれています。

「あぶろ一ち」の子どもたちにもこうした「自分で考える、決める、行動する」ということを大切にしながら支援をしていきたいと考えています。

【今後の予定】

- 5月上旬 「あぶろ一ち」説明会 14:30
- 中旬 ふれあい活動②（動物園）
- 6月下旬 調理実習①（カレー）
- 7月上旬 運動日②
- 中旬 ふれあい活動③（七夕）
- 調理実習②ピザ作り
- 中旬 「あぶろ一ち」報告会① 14:00
- 中旬 終わりの会



新しい仲間が増えました。よろしくね！



2024年5月1日発行
TEL 43-2602